※令和３年度以前入学生用

学校番号	T1202

令和５(2023)年度　理科

教科	理科	科目	科学と人間生活	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	科学と人間生活「くらしのなかのサイエンス」　（数研出版）						
副教材等	自主制作プリント、視聴覚教材等						

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

「私たちが生きていく上で必要な科学的知識」、「科学が暮らしの中でどう活かされているのか」を学び、「生きる力となる科学的な考え方」を身につけることを目的とします。物理、化学、生物、地学とさまざな分野の内容となりますが、できるだけ興味・関心をもって、自分で調べて意見を出し、実験で確かめて、まわりの生徒と意見を交換してください。正しい答が必要なのではなく、何が正しいのかを論理の力で考える態度を身につけてほしいと願っています。

２ 学習の到達目標

身近な物質やエネルギーなど、将来みなさんが必要とする科学的知識を身につけ、論理的に考える方法を身につけてください。さらに日々テレビや新聞で話題になる科学的なできごとに興味をもって目を向け、考え、みんなと一緒に不思議を解明するおもしろさが身につけば、担当者としてはうれしい限りです。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:観察・実験の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	身の回りの自然、テレビや新聞で話題になる科学的なことがらにわくわくすること。不思議なことや疑問は何でも聞いてみようとする自由な態度。何よりも科学が大好きになること。それが一番大事！	何よりも自分で考えてまわりの人や先生に積極的に質問すること。いろいろな現象を科学的に考え、それを話したり、発表すること。まわりの人に自分の考えをうまく伝えること。わかりやすくプリントにまとめること。	目の前のものをきちんと見たまま書き表すこと。指示された操作を確実に行うこと。どんな観察や実験をすれば自分の考えを確かめられるか考え、実行すること。実験結果をわかりやすくまとめること。	授業で話題にするさまざまなものごとについて理解できていて、人に説明でき、プリントにまとめられる。経験したことのない現象を論理的に考えて結果を予想する。当たればもっといい!
評価方法	授業中や前後の質問や発言。プリントに記入した質問や感想。楽しく学ぶ授業への姿勢。	授業中や前後の質問や発言。まわりの人との話した内容。プリントに記入した内容。そして試験の点数。	観察や実験している態度と正確さ、班の人と協力する姿勢。観察・実験プリントに書かれた内容。そして試験の点数。	授業中の受け応え。授業プリントに書かれた内容。そして試験の点数。

上に書いたさまざまなことがらを総合的に判断して、最後に、できるだけ客観的･公平に５段階の評定を出します。何よりも、科学を好きになり、みんなで考えることが大切！

※令和３年度以前入学生用

４ 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期	物質の科学	金属の特徴と利用	○	○	○	○	a:金属やプラスチックが身のまわりでどのように利用されているか例をあげることができ、説明することができる。 b:興味をもち、物質の性質や特徴を理解することができる。 c:物質によるの特徴や性質の違いを実験や観察を通して確認できる。 d:物質の製造方法や利用の用途を理解している。	・考査 ・小テスト ・レポート ・授業態度 ・提出物
		プラスチックの特徴と利用	○	○	○	○		
		資源の再利用	○	○		○		
	生命の科学	さまざまな微生物	○	○	○	○	a:微生物に興味・関心を示し、身のまわりでどのようなはたらきをしているか考えることができる。 b:日常生活や自然界の中での微生物のはたらきを理解することができる。 c:身近にいる微生物を観察し、特徴やはたらきを確認することができる。 d:微生物について、基本的な概念や知識を理解し、身につけている。	
		微生物と人間生活	○	○	○	○		
		生態系でのはたらき	○	○		○		
後期	熱や光の科学	熱と温度	○	○		○	a:熱や温度、エネルギーに興味や関心をもち、身のまわりで熱やエネルギーが関わる現象をあげ、考えることができる。 b:科学的な法則を理解し、科学的に考察することができる。 c:電気と熱の関係性やエネルギーが変換されるようすを実験や観察を通して確認できる。 d:科学的な法則にもとづき、熱やエネルギーの性質や特徴を理解している。	
		熱と仕事	○	○	○	○		
		エネルギーと その移り変わり	○	○	○	○		
	地球や宇宙の科学	地球の概観	○	○		○	a:地球の形や特徴、地形や過去の自然災害の例をあげることができる。 b:地球や災害の構造やしくみ、性質を考えることができる。 c:資料などを観察し、現象について調べることができる。 d:地球や災害の構造やしくみ、性質を理解している。	
		地形の成り立ち	○	○		○		
		変動する大地	○	○		○		
		自然災害とその防災	○	○	○	○		

※令和３年度以前入学生用

	まとめ	科学が人間生活に 与える影響	○	○	○	○	a:科学がどのような形で人間生活に影響を及ぼしてきたかの例をあげることができる。 b:科学がどのような形で人間生活に影響を及ぼしてきたかを考えることができる。 c:科学技術の問題点を調べ、まとめることができる。 d:科学が人間生活に与える良い面と悪い面について理解することができる。	

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:観察・実験の技能　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。